

# バドミントンS/Jリーグ2022 TOP4 トーナメント(準決勝・3位決定戦)

令和5年2月11日、12日に埼玉県さいたま市のサイデン化学アリーナに於いて上記大会が行われました。グループリーグ上位4チームで行われたTOP4トーナメントでは抽選の結果、再び、再春館製薬所と対戦しました。惜しくも敗れましたが、翌日行われた3位決定戦ではBIPROGYと対戦し2-0で勝利、第3位の成績となりました。また、川上紗恵奈が敢闘選手賞を受賞いたしました。開幕戦の由利本荘大会をはじめ、会場に足を運び応援してくださった各地域の方々に心より感謝申し上げます。皆さまの期待に応えられるように精一杯頑張りますので引き続きご声援よろしくお願いたします。

## 北都銀行 第3位！！



永原和可那・松本麻佑



川上紗恵奈



舛木さくら

次ページへ続く



◎準決勝(11日)

11日(土)に行われた準決勝では、再春館製薬所と対戦しました。

第1ダブルスに出場した永原・松本ペアが志田・松山ペアにフルゲームで敗れました。

続く、第1シングルスに出場した舛木が現在世界ランク1位の山口茜選手と対戦しストレートで敗れました。

《 準決勝 》

	北都銀行	0	—	2	再春館製薬所
第1複	永原 和可那 松本 麻佑	1	21-19 14-21 9-21	2	志田 千陽 松山 奈未
第1単	舛木 さくら	0	8-21 17-21	2	山口 茜
第2複	曾根 夏姫 小松 ゆい		打ち切り		廣上 瑠依 加藤 佑奈

◎3位決定戦(12日)

12日(日)に行われた3位決定戦では、BIPROGYと対戦しました。

第1ダブルスに出場した永原・松本ペアは、大竹・高橋ペアと対戦。フルゲームの戦いを制し勝利しました。

続く、第1シングルスの川上は香山選手と対戦しストレートで勝利しました。

《 3位決定戦 》

	北都銀行	2	—	0	BIPROGY
第1複	永原 和可那 松本 麻佑	2	15-21 21-17 21-17	1	大竹 望月 高橋 美優
第1単	川上 紗恵奈	2	23-21 21-18	0	香山 未帆
第2複	曾根 夏姫 小松 ゆい		打ち切り		中西 貴映 岩永 鈴